

## 万博誘致ロゴマークラッピングトラック「出発式」に 会員車両4台が参加！



大阪府庁での出発式。社会長から左に、小田原副会長、  
山崎全ト協常務理事、澤田相談役、坂中南大阪支部長

11月10日、中央区の大阪府庁において2025年の大阪開催を目指す国際博覧会の誘致機運の広がりに向け、誘致ロゴマークをラッピングしたトラックの「出発式」を行なった。

「出発式」で社会長は、1970年の大阪万博の思い出に触れ、「もう一度、あの熱気を取り戻し、子どもたちに夢を与えよう」と集まった人々に熱く訴えかけた。

2025年の国際博覧会には日本の他、フランス、ロシア、アゼルバイジャンも立候補していることから、さらなる誘致の機運醸成につなげるため、各支部の協力のもと、先のステッカー貼付に続く第2弾として走る広告塔となるラッピングトラックが発案された。



熱く訴える社会長



松井大阪府知事からも  
謝意が述べられた



次々に出発するラッピング車両



取材に答える社会長